

# ①初期投資費用 **平準化**

太陽光パネルを設置するには多額の初期費用が必要。だから諦める… PPA方式なら支払う費用は電気代だけ。その電気代に初期投資費用、設備管理費用、修繕費、事業者利益等が含まれていますが、これはどの電力会社も同じ。PPAとの違いは自分専用の発電所から再エネを買っているということ。これで導入の金銭的ハードルが下がります。また、再エネの取り合いが起こると確保が難しくなりますが、安定的に一定の単価で再エネを確保できることも長所の一つです。

# ②事業者による **運用**

風、飛来物、機器の故障。通常であれば自分で太陽光発電設備の管理やメンテナンスをしなくてはなりません。しかし、PPAの場合設備を所有しているのは事業者です。事業者の責任による管理が行われるので供給を受ける側は管理に手を出す必要はありません。

# ③**災害**時の自立型電源

災害が発生すると地域外からの送電網が遮断される恐れがあります。オンサイトPPAなら敷地内で発電した電力はそのままそこで使える。太陽光発電がされれば外部からの給電がなくても電気を使うことができます。いざという時に自立した電源を確保できることから、安心という価値を得ることもできます。

代  
表  
的

**メリット**